

静岡駅南口駅前広場再整備 オープンハウスを実施しました！



令和6年8月9日(金)、10日(土)に静岡駅コンコース内で駅利用者へパネルや模型、3D展示を用いて検討状況を説明し、ご意見を伺いました。



VR体験



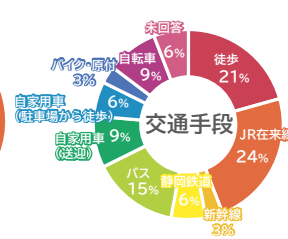
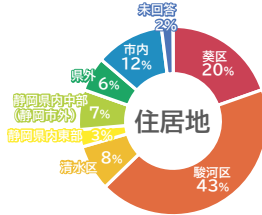
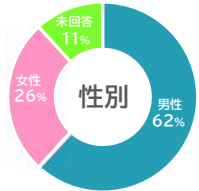
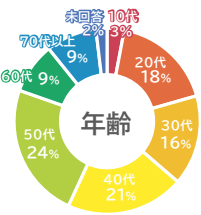
模型

3Dムービー



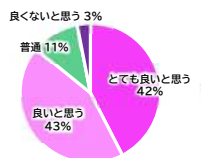
説明パネル

アンケート総回答数 102件



整備コンセプトと目指すべき方向性について

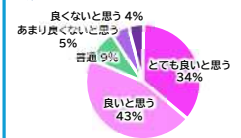
地域にひらかれ、誰もがマチあえる。
“未来につながるまちのロビー”へ



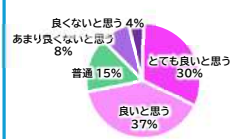
- ・ヒト中心の空間が生まれるのは素晴らしい
- ・市民の憩いのスペースが増えて、静岡を訪れた人を魅了できる駅前になりそう
- ・公共交通と一般車が分けられて、スムーズな交通の流れになりそう
- ・現在は“待ち”づらいので、コンセプトのような空間ができるといい
- ・地域の人、観光の人、問わずすべての人に対するの考えになっている
- ・歩行者の空間やアクティビティに使える広場が広く、開放的である
- ・市民や静岡に来た方を迎える玄関口としての機能が強くなると感じた
- ・歩きにくい、車もわかりにくいといったイメージが変わりそう
- ・一般車ロータリーを初めて利用する人にはわかりづらいかも
- ・一般車ロータリーへ向かう道路の交通量が増えそう
- ・空間ができるのはよいが、タクシー、バスに乗るのに歩く距離が増えてしまう
- ・救急車など、緊急車両の動線も考えなければならない

将来の交通機能

公共交通(西側)ロータリーについて



一般車(東側)ロータリーについて

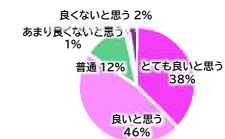


課題や期待すること

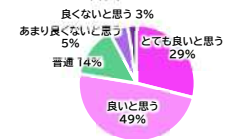
- ・通行する人も待つ人も余裕をもって過ごせる空間ができればと思う
- ・無法地帯のようなロータリーが改善されることを期待する
- ・観光客、外国人など、初めて訪れた人にもわかりやすい駅前広場がいい
- ・とにかく平らでバリアフリーを考慮した安全な広場がいい
- ・傘を使わず利用したい
- ・いかに誤進入と長時間滞留する一般車への対策をするかが課題だと思う
- ・運用ルールをしっかりと開示してみんなが使いやすいスペースになってほしい
- ・周辺の道路の混雑が不安である
- ・身障者乗降場へ堂々と停車する健常者車両がなくなるような対策が必要になる

将来の広場機能

3つの機能について(気軽に立ち寄れる憩いの機能・お出迎えの機能・人の文化的交流機能)



ゾーニング計画について



やってみたいこと

- ・屋台(食べ物)
- ・ストリートバスケット
- ・マルシェに参加
- ・イルミネーション
- ・大道芸
- ・演奏会
- ・くるくるの屋外でしかできない体験
- ・お茶に関する体験やお土産を購入する場

課題や期待すること

- ・静岡市民、来訪者とも使いやすい、わかりやすい、カッコいい、素敵と思える広場にしたい
- ・今の南口には華やかさがないので、景観的な美しさが欲しい
- ・現状、人の団体が駅構内に溢れているので、待ち合わせができる広い空間ができるといい
- ・カフェや写真撮影がしたくなるようなスポットもあるといいかなと思う
- ・雨に濡れないのはすごくポイントなので、大きな大屋根をつくっていただきたい
- ・清潔感が大事なので、つくって終わりではなく、どれだけ綺麗に保てるかが大事だと思う
- ・駅のカッコよさが市のカッコよさになると思うから、とにかくオシャレにしてほしい

訪問先でどんな駅前広場なら魅力的ですか？

55件(51%) 空の見える開放感のある駅前広場

28件(26%) 駅直結の大きな建物がある駅前広場

26件(23%) 駅から出たら、すぐに乗り換え可能な駅前広場

